

しまね 子ども・若者育成推進サポーター 特定非営利活動法人あしぶえ



●こんな活動をしています！

演劇を人々の暮らしの中へ

●演劇の力で、子どもたちの心を耕す、しいの実シアター未来学校

初対面の子も同士が、ゲームや劇場探検で仲良くなり、アイデアや意見を出し合いながら「劇」づくりをします。

このような体験から、子どもたちの感性・想像力・創造性を育みます。子どもたちが、自分の役割を見つけ力を合わせて劇づくりをするプログラムです。

●表現・コミュニケーション育成事業

小・中・高・大学・団体・企業等へ出かけ、演劇的な要素を使ったゲームで、コミュニケーション力を高める授業や講座を行っています。

年間100回以上開催し、平成12年からこれまでの受講者数は45,000人を越えます。初対面の人たちが集まる時などにおすすめです。

「松江・森の演劇祭」で地域を盛り上げ観光とつなげる

●0歳から高齢者まで楽しめる3年に1度の国際的フェスティバル

演劇祭の作品は、セリフのないものや非言語（ノンバーバル）が中心に選んでいます。幅広い年代の方々、障がいのある方にもお楽しみいただけます。

劇団あしぶえがしいの実シアターを拠点に作品を創り上演。八雲町平原地区のコンパクト演劇ゾーン（しいの実シアター周辺の平原会館、平原農村公園、かやぶき交流館）で演劇祭を開催し、国内外のすくれた作品を届けます。

会場間は徒歩で移動できますので、周辺の美しい景観や自然もしっかり味わってください。

●こんな仲間や人とつながりたい！

子育てに関わっている人に！

長年、乳幼児を対象とした人形劇公演を継続している。舞台芸術である演劇に触れることは、子どもたちの心の育ちに有用であるとの研究が発表されている。演劇を観ることで、舞台上で起こる様々なできごとを疑似体験するなかで、想像力、思いやりなどの心が育ち、人間形成にも大きく影響するはずだ。劇場に親しむことで、子どもたちの反応を見ながら、子どもの育成に文化芸術が必要であることを再確認してもらい、子どもの心を育てていくために、演劇にふれる機会を増やしていきましょう。

コミュニケーション力を育てよう！

近年、スマホの普及、LINEなどSNSでのやりとりが増え、生のコミュニケーションを苦手と思う若者が増えている。演劇の要素を取り入れたコミュニケーションワークショップを体験することで、初対面の壁を取り払い、人に聞こえる声を出す、観察する、自分の意見を言う、相手に質問する、想像力を高めることを目指しています。ワークショップを体験しながら、他者との交流を学び、社会生活に活かせるようにすることを目指しています。このほか、子どもから大人まで対象に合わせた内容で実施しています。

一緒に活動しませんか？

●困っていること…

新型コロナ感染拡大の影響で…

新型コロナ感染拡大がおさまることを期待して、新作「ブラボー！ファール先生」の出演者を全国募集しました。オーディションの結果、県内、鳥取のほか、東京、福岡からのメンバーでの稽古を始めました。そして、本格的な稽古が始まろうとしていたところ、再拡大のため県外との往来を控えなければならなくなり、公演も中止せざるを得なくなりました。

島根の山あいの小さな木の劇場で、全国から集まった役者が出演した作品を創り、島根の魅力を発信したいと考えていただけに、とても残念です。

しかし、夢をあきらめることなく、チャンスを待っています。

また、劇団あしぶえの代表作「ゼロ弾きのゴージュ」の招へい公演も予定されていましたが、夏からの感染拡大や緊急事態宣言の発令を受けて、延期になったり、中止とったりしている状況です。

しいの実シアターは、窓のある劇場なのです！

全国各地の劇場は、窓のない構造がほとんどです。しかし、しいの実シアターは、窓があるんです。だから、換気は充分！先月空気清浄機も導入し、感染対策につとめています。貸館利用もできますので、どうぞご利用ください。

特定非営利活動法人あしぶえ

理事長 園山 土筆

〒690-2105 島根県松江市八雲町平原 481-1

TEL 0852-54-2400 FAX 0852-54-2411

E-Mail ashibue@ashibue.jp HP <https://www.ashibue.jp>



HP



LINE